

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2024年			
6月 13日(木)～14日(金)	第29回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	山形	本号
7月 20日(土)～21日(日)	WET2024 (Water and Environment Technology Conference 2024)	岡山	本号
8月 11日(日)～15日(木)	IWA World Water Congress & Exhibition, August 2024	トロント	本号
22日(木)	第33回市民セミナー 水インフラの歴史と地域の水環境	オンライン	本号
9月 2日(月)～4日(水)	第26回日本水環境学会 流域物質動態とノンポイントソース研究委員会「ワークショップ in 神奈川」	神奈川	本号
11日(水)～13日(金)	第27回日本水環境学会シンポジウム	盛岡	本号
25日(水)	環境技術学会 第24回年次大会発表募集および特別講演会聴講案内	大阪	本号
2025年			
3月 17日(月)～19日(水)	第59回日本水環境学会年会	札幌	

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎（4月→3月）の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。なお、学生会員は年度ごとの資格ですので、2023年度の学生会員は2024年3月末日に失効になりました。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

本会関連行事

Water and Environment Technology Conference (WET2024)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”を開催いたします。会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けます。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主催 日本水環境学会

期日 2024年7月20日(土)～21日(日)

場所 岡山大学津島キャンパス

交通 JR岡山駅からバス10～30分(路線により異なる)、下車後徒歩数分

JR津山線法界院駅から徒歩約10分

岡山空港からJR岡山駅まではリムジンバスで約30分

岡山市コミュニティサイクル(ももちゃり)利用:
<https://www.momochari.jp/>

内容 口頭発表(数分)とポスター発表のハイブリッド発表(現地対面発表のみ)

講演要旨集 ダウンロード版(当日発行)のみです。

参加登録

WET2024のwebページにて、Early-bird registrationを2024年6月27日(木)24:00まで受け付けます。以後は当日受付となります。登壇者(発表申込者)は自動的に事前予約扱いになりますので、事前予約は不要です。いずれの場合も、参加費は当日受付で現金にてお支払いください。

参加費

一般	Participant	Speaker
Early-bird	5,000 JPY	5,000 JPY
On site	7,000 JPY	—

学生	Participant	Speaker
Early-bird	3,000 JPY	3,000 JPY
On site	4,000 JPY	—

問い合わせ先

WET事務局

E-mail: wet@jswe.or.jp Fax: 03-3632-5352

第27回日本水環境学会シンポジウム 発表申し込み案内

第27回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領で岩手大学で開催いたします。各研究委員会主導のプログラムで実施されますが、多くの研究委員会で発表を公募しておりますので、積極的に発表申し込みをしていただきますようお願いいたします。また、特別講演会やメタウォーター賞受賞者講演のほか、大学院博士後期課程の研

究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッション、テクニカルツアーなど、多彩な企画が用意されています。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

1. 概要

期日: 2024年9月11日(水)～13日(金)

(13日(金)はテクニカルツアー)

会場: 岩手大学上田キャンパス(対面形式で開催)

内容: 各研究委員会の主催によるセッション、特別講演会、メタウォーター賞受賞者講演、若手研究紹介(オルガノ)セッション、懇親会、テクニカルツアー(9月13日に実施予定)ほか。

2. 研究発表の募集

セッションを予定している研究委員会、セッション題目、公募の有無、連絡担当者は別表のとおりです。発表を希望される方は、直接、連絡担当者にお申し込みください。

申込期限: 2024年6月26日(水)(必着)

応募資格: 原則として本会会員に限ります。

非会員で発表希望の方は、連絡担当者にお問い合わせください。

注:「若手研究紹介(オルガノ)セッション」が別表とは別に設定されますが、これについては、別項「2024年度博士研究奨励賞候補者募集」を参照ください。

3. 原稿作成・投稿方法

原稿枚数: A4版1～2頁(図表込み)とします。

原稿書式: 書式・投稿方法は本会ホームページをご参照ください。https://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo_youryou.pdf

提出期限: 2024年8月6日(火)(必着)

4. 発表形式

発表はシンポジウム形式を原則とし、1演題10～20分としますが、時間配分の詳細は各研究委員会に一任されています。発表には液晶プロジェクターを利用できますが、パソコンは各研究委員会でご準備ください。

5. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込み案内は、本誌6月号に掲載予定です。発表者も必ず参加申し込みをしてください。

6. 託児施設

学内に託児施設を開設する予定です。ご利用を検討される方は、takuji@jswe.or.jpまでご連絡ください。

2024年度博士研究奨励賞(オルガノ賞) 候補者募集

応募対象者

本年3月末時点で35歳以下の本会会員のうち、博士後期課程大学院生、もしくは2023年1月1日以降に博士後期課程において学位(博士)取得した者で、第27回日本水環境学会シンポジウム(2024年9月11～13日、13日

第 27 回日本水環境学会シンポジウム 別表

研究委員会名	セッションタイトル	開催日	公募	連絡先
嫌気性微生物処理	地球上での多彩な環境下で活躍する嫌気性微生物：その生態と応用	11日 PM	有り	西村文武（京都大学大学院工学研究科） Tel：077-527-6225 nishimura.fumitake.3n@kyoto-u.ac.jp
MS 技術	環境汚染物質の微量分析・リスク把握	11日 AM	有り	松村千里（兵庫県環境研究センター） Tel：078-735-6911 jswe-ms@ee-net.ne.jp, matsumura-c@hies-hyogo.jp
生物膜法	環境再生保全のための高度処理浄化に資する新たな研究開発・解析評価の動向	12日 PM	なし	稲森悠平（NPO 法人バイオエコ技術研究所） Tel：090-3203-4853 inamori514@gmail.com
身近な生活環境	プラスチック問題の身近に潜む危険、対策の啓発	12日 PM	有り	柿本貴志（埼玉県環境科学国際センター） Tel：0480-73-8368 kakimotonrk@gmail.com
微生物生態と水環境工学	SDGs 時代における企業の環境バイオ研究開発	12日 PM	有り	伊藤 司（群馬大学大学院理工学府） Tel：0277-30-1632 tito@gunma-u.ac.jp
バイオアッセイによる安全性評価	環境にやさしい高分子材料を目指して：バイオアッセイ等による評価	11日 PM	なし	山本裕史（国立環境研究所） Tel：029-850-2754 Fax：029-850-2870 yamamoto.hiroshi@nies.go.jp
水中の健康関連微生物	改めて感染リスクを考える	11日 PM	有り	原本英司（山梨大学） Tel：055-220-8725 eharamoto@yamanashi.ac.jp
湿地・沿岸域	湿地・沿岸域研究の最前線と三陸沿岸域のいま	12日 PM	有り	藤林 恵（九州大学） Tel：092-802-3423 m.fujibayashi@civil.kyushu-u.ac.jp
流域物質動態とノンポイントソース	流域におけるマイクロプラスチックの動態（マイクロプラスチック研究委員会と共催）	11日 PM	有り	佐藤祐一（琵琶湖環境科学研究センター） Tel：077-526-4044 Fax：077-526-4803 sato-y@iberi.jp
膜を利用した水処理技術	安全安心な水循環と膜～緊急時に活躍する水処理技術～	11日 AM	なし	大和信大（メタウォーター（株）） Tel：070-6593-8374 yamato-nobuhiro@metawater.co.jp
紫外線を利用した水処理技術	紫外線を用いた水処理技術の最前線	11日 PM	有り	志賀淳一（メタウォーター（株）） Tel：070-6593-7646 Fax：0968-64-3380 shiga-junichi@metawater.co.jp
産業排水の処理・回収技術	産業排水の処理・回収における脱炭素に向けた技術動向	12日 PM	有り	小松和也（栗田工業（株）） Tel：070-4508-6390 k.komatsu51@kurita-water.com
電気化学的技術	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	11日 PM	有り	小森正人（（株）ヤマト 大和環境技術研究所） Tel：027-290-1865 Fax：027-290-1897 Komori_Masahito@yamato-se.co.jp
熱帯・亜熱帯地域水環境	亜熱帯島しょ域における環境汚染物質の実態・課題及び対応	12日 PM	有り	宮城俊彦（（元）沖縄県衛生環境研究所） Tel：090-9785-3051 miyagto571123@yahoo.co.jp
農産業に関わる水・バイオマス循環技術	東北地方における水・バイオマス利用の技術とシステム	12日 PM	なし	森田真由美（月島 JFE アクアソリューション（株）） Tel：03-5560-6530 mayumi_morita@tjas.co.jp
汽水域	汽水域と災害・自然保全～能登半島地震から学ぶこと	11日 AM	なし	山室真澄（東京大学） Tel：04-7136-4770 Fax：04-7136-4756 yamamuro@edu.k.u-tokyo.ac.jp
地域水環境行政	地域からの発信～水環境研究の社会実装に向けて～	11日 PM	有り	見島伊織（埼玉県環境科学国際センター） Tel：0480-73-8353 mishima.pref@gmail.com, sympo@jswe-local.org
マイクロプラスチック	流域におけるマイクロプラスチックの動態（流域物質動態とノンポイントソース研究委員会と共催）	11日 PM	有り	鈴木裕識（岐阜大学工学部社会基盤工学科） Tel：058-293-2429 suzuki.yuji.p3@f.gifu-u.ac.jp

はテクニカルツアー)の若手研究紹介(オルガノ)セッションに於いて発表可能な方が対象者となります。ただし、2023年度以前に同賞を受賞された方は対象になりません。

応募方法

以下の書類を2024年6月25日(火)(締切厳守)までに、電子ファイルとして提出してください。

(1) 論文(A4版4~6頁)

博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集情報 <https://www.jswe.or.jp/awards/organo/index.html> に記載の「博士研究奨励賞(オルガノ賞)応募論文原稿執筆および発表要領」および「原稿書式」を参照してください(英文もあります)。論文は、博士課程における研究成果をまとめたものとしませんが、原著論文でも、また既発表の内容を含んだものでも構いません。また原著論文の場合、他雑誌への投稿を本学会が妨げるものではありません。この論文は一次選考においてのみ使用し、シンポジウム講演集には掲載しません。一次選考通過者には別途、講演集掲載用にA4用紙1ページの要旨を提出していただきます。

(2) 関連する研究業績リスト

次の通り、分けて記載をお願いいたします。

- 学術雑誌論文(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology, Water Research など)については、応募者が第一著者のものとその他に分けて記載してください。また、当該論文の査読の有無を明記してください。
- 国際会議講演集(Proceedings など)については、IWA主催のものとはそれ以外のものに分け、発表者を明記してください。
- 国内学会講演集については、本学会関連のものとはそれ以外に分け、発表者を明記してください。

(3) 大学卒業以降の履歴書

(4) 当学会の会員番号

注) 応募までに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

選考方法

提出された論文、関連する研究業績リストに基づき、一次選考を行います。一次選考の結果は、7月末までに、電子メールにて通知いたします。研究業績に関しては大学院生が不利にならないよう、研究期間を加味して評価を行います。

一次選考を通過した方は、第27回日本水環境学会シンポジウムの若手研究紹介(オルガノ)セッション(9月11日)にて発表をしていただき、発表審査を行います。書類選考と発表審査結果を総合的に評価し、博士研究奨励賞受賞者を決定いたします。表彰は11日夕方の懇親会にて行います。一次選考通過者にはシンポジウム参加に当たり、交通費、宿泊費、参加費および懇親会参加費が

補助されます。一次選考通過者のA4版1頁の要旨の提出期限は通常のセッション要旨と同じです。

応募書類送付・問い合わせ先

(公社)日本水環境学会シンポジウムオルガノセッション係
Tel : 03-3632-5351 E-mail : nenkaicom@jswe.or.jp

第27回 日本水環境学会シンポジウム 参加申し込み案内

第27回日本水環境学会シンポジウムは、下記の要領により、岩手大学上田キャンパスで開催いたします。

各研究委員会のセッションのほか、特別講演、メタウォーター賞受賞者講演、大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッション、懇親会、テクニカルツアーなど、多彩な企画が用意されています。

非会員の方の参加も可能です。多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

1. 概要

期 日 : 2024年9月11日(水)~13日(金)

(13日(金)はテクニカルツアー)

会 場 : 岩手大学上田キャンパス(対面形式で開催)

内 容 : 各研究委員会の主催によるセッション、特別講演、メタウォーター賞受賞者講演、若手研究紹介(オルガノ)セッション、懇親会、テクニカルツアー(9月13日に実施予定)ほか。

後 援 : 岩手大学

講演集形式 : ダウンロード版および冊子版として提供します。冊子版不要の場合は参加費が減額されます。

2. 内容

若手研究紹介(オルガノ)セッション(発表審査)

11日(水)午前

年間優秀論文賞(メタウォーター賞)受賞者講演

11日(水)17:10~17:50

特別講演「東北の水環境」

12日(木)午前

表彰式・懇親会(会場岩手大学生協 理工学部食堂)

11日(水)18:15~19:45

テクニカルツアー

1972年に閉山した硫黄鉱山である旧松尾鉱山跡から現在も流出する強酸性水を処理し、北上川の清流を守る施設である旧松尾鉱山新中和処理施設等の見学を予定

日 時 9月13日(金)8:45~13:00(盛岡駅発着)

参加費 2,500円(交通費・保険料を含む)

定 員 30名(先着順)

申込み先 E-mail : excursion@jswe.or.jp (@は半角)

申込方法 8月27日(火)までに氏名、所属、連絡先(住所、電話およびE-mail)を明記し、件名に「日本水環境学会テクニカルツアー」と記載して

E-mailでお申し込みください。

研究委員会セッション

11日(水) 午前(9:00~12:30)

環境汚染物質の微量分析・リスク把握

(MS技術研究委員会)

安全安心な水循環と膜～緊急時に活躍する水処理技術～

(膜を利用した水処理技術研究委員会)

汽水域と災害・自然保全～能登半島地震から学ぶこと

(汽水域研究委員会)

11日(水) 午後(13:30~17:00)

地球上での多彩な環境下で活躍する嫌気性微生物：その生態と応用

(嫌気性微生物処理研究委員会)

環境にやさしい高分子材料を目指して：バイオアクセス等による評価

(バイオアクセスによる安全性評価研究委員会)

改めて感染リスクを考える

(水中の健康関連微生物研究委員会)

流域におけるマイクロプラスチックの動態

(流域物質動態とノンポイントソース研究委員会／
マイクロプラスチック研究委員会)

紫外線を用いた水処理技術の最前線

(紫外線を利用した水処理技術研究委員会)

環境エンジニアリングにおける電気化学的技術

(電気化学的技術研究委員会)

地域からの発信～水環境研究の社会実装に向けて～

(地域水環境行政研究委員会)

12日(木) 午後(13:30~17:00)

環境再生保全のための高度処理浄化に資する新たな研究開発・解析評価の動向

(生物膜法研究委員会)

プラスチック問題の身近に潜む危険、対策の啓発

(身近な生活環境研究委員会)

SDGs時代における企業の環境バイオ研究開発

(微生物生態と水環境工学研究委員会)

湿地・沿岸域研究の最前線と三陸沿岸域のいま

(湿地・沿岸域研究委員会)

産業排水の処理・回収における脱炭素に向けた技術動向

(産業排水の処理・回収技術研究委員会)

亜熱帯島しょ域における環境汚染物質の実態・課題及び対応

(熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会)

東北地方における水・バイオマス利用の技術とシステム

(農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会)

3. 参加申し込み案内

事前の参加登録(申し込みと入金)にご協力ください。当日の申し込みは可能ですが参加費が高くなります。研究発表を申し込まれた方も、必ず参加登録が必要です。

(1) シンポジウム参加費および懇親会参加費

		予約	当日
(冊子版なし) 参加費	正会員(不課税)	4,500円	7,000円
	学生会員(不課税)	2,000円	4,000円
	非会員 一般	17,500円	20,000円
	(課税, 税込み) 学生	7,000円	9,000円
(冊子版有) 参加費	正会員(不課税)	5,500円	8,000円
	学生会員(不課税)	3,000円	5,000円
	非会員 一般	18,500円	21,000円
	(課税, 税込み) 学生	8,000円	10,000円
懇親会参加費(課税, 税込み)		4,000円	5,000円

*: 参加者に同伴して懇親会に参加する家族(小学生以下)は無料

なお、キャンセルポリシーについては https://www.jswe.or.jp/pdf/JSWE_cancellation_policy.pdf をご覧ください。

(2) 申込方法と期限

下記のWEBページにある「シンポジウム参加申込」からお申し込みください。申込受付開始は7月上旬を予定しています。申込期限は8月22日(木)です。また、参加費は8月30日(金)までに指定口座に振り込んでください。ご入金を確認できない場合は、予約申込みがキャンセルとなり、別途当日参加申込を行っていただくこととなりますのでご注意ください。なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1~3日、郵便振替(ゆうちょ銀行への振込を含む)で2~8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。

<https://www.jswe.or.jp/event/symposium/>

WEBからの申し込みができない方は、下記の連絡・問い合わせ先にご連絡ください。

(3) 振込先

振込人名義に申込番号も記載してください。名義が異なる場合や申込番号が記載できない場合は、必ず別途ご連絡をお願いします。

振込先銀行：三菱UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号：4948527

名義：シャ)ニホンミズカンキョウガツカイ

郵便振替※：00180-5-564127

加入者名：(公社)日本水環境学会

※通信欄に申込番号を記載してください。

(4) 参加証/講演集引換券の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。領収書は振替・振込の受領証等をもって代えさせていただきます。別途、学会名の領収書が必要な場合は、現地受付の相談窓口にお申し出ください(対応可能時間：1日目11時~2日目17時)。事前に学会名での領収書をご希望の場合は、下記の連絡・問合せ先までご連絡ください。

(5) 現地受付用の QR コード

期限内に参加登録・入金がお済みの参加者には、現地受付用の QR コードを事前にお送りします。

4. 託児施設

学内に託児施設を開設する予定です。8月27日(火)までにお申し込みください。締め切り日以降のお申し込みには対応できませんのでご了承ください。ご利用を検討される方は、takuji@jswe.or.jp までご連絡ください。

5. ホテルと交通手段について

宿泊施設の案内・斡旋等はいりませんので、各自で手配してください。

6. 連絡・問い合わせ先

公益社団法人 日本水環境学会 シンポジウム係
東京都江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel : 03-3632-5351 FAX : 03-3632-5352
E-mail : nenkai@jswe.or.jp

第33回 市民セミナー 水インフラの歴史と地域の水環境

日本各地には気候や地形に応じて多様な水環境があり、地域の風土、歴史、文化と密接に関係しています。また、古くからインフラ整備が進められ、飲料水や生活水の確保、農業生産性の向上、自然災害への対策などが行われてきました。そして、上下水道などの整備を通じて、公衆衛生の向上、生活環境の改善、水環境の保全が行われてきました。日本水環境学会員には、地域の水環境の保全活動や市民への啓蒙活動に取り組んでいる方も少なくありません。そこで、今回の市民セミナーでは、水インフラと地域の水環境に精通している講師を招いて、水環境に“ぶらりと散歩している気分”で学べるようなセミナーを企画しました。本セミナーを通じて、市民の皆様が日本各地の豊かな水環境や文化、水インフラの歴史に触れていただく機会となることを期待しています。

主催 日本水環境学会

後援 全国環境研協議会

日時 2024年8月22日(木) 13:00~17:00

場所 オンライン (Zoom)

後日、申込者を対象にセミナー動画の配信を予定しています。

参加費 会員、非会員とも 1,000 円 (税込) (大学生以下無料)

プログラム

13:00~13:10 開会挨拶

日本水環境学会 理事 北海道大学大学院
教授 佐藤 久

13:10~14:00

第1席 「水インフラの歴史とその役割」
中央大学研究開発機構 機構教授 古米弘明

14:00~14:50

第2席 「江戸~400年前の水道とは?~」

信州大学工学部水環境・土木工学科
教授 小松一弘

14:50~15:10 休憩

15:10~16:20

第3席 「戦国尾張の川と湊・城・都市」

京都大学地球環境学堂地球益学廊
教授 山村亜希

16:20~16:50 総合討論

16:50~17:00 閉会挨拶

日本水環境学会 理事 メタウォーター株式会社

山口太秀

事前参加申込のみ (当日参加はできません)

申し込み開始 2024年6月中旬 (予定)

申し込み締切 2024年8月14日(水)

入金締切 同上

参加申込方法 下記の登録方法 (1 または 2) にて 8月14日(水) までにお申し込みください。

(登録方法1 (推奨)) 右 QR コードまたは下記 URL の登録フォームからお申し込みください。



登録フォーム URL

<https://forms.gle/yUesxsSfdnLxEZjv7>

(登録方法2) E-mail または Fax にて、①参加者氏名、②氏名フリガナ、③ご所属先名または学校名および学年、④電話番号、⑤E-mail アドレス、⑥会員番号 (非会員の方は「非会員」、大学生の方は「大学生」、高校生以下は「高校生以下」と記載)、⑦参加証明書の発行希望の有無、⑧事務局への連絡事項※ (領収書希望など) を記入して、お申し込みください。

参加費は 8月14日(水) までにお振込みください。入金を確認後、参加証 (E-mail) をお送りいたします。

その他 領収書は振替・振込の受領証等をもって代えさせていただきます。別途領収書をご希望の方は、申し込みの際、事務局への連絡事項※に「領収書希望」と記載ください。PDF データにてお送りいたします。

参加費振込先

三菱 UFJ 銀行 市ヶ谷支店 (普通) 0754950
(公社) 日本水環境学会セミナー口

シャ) ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ

セミナー参加証明書の発行について

継続技術者教育 (CPD) の観点から、要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。参加証明書の発行 (PDF・後日メール送信) を希望される方は参加申込みの際にその旨を申し出てください。

申し込み・問い合わせ先

(公社) 日本水環境学会 事務局セミナー係
〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号
Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352
E-mail : seminar_info@jswe.or.jp

第29回 地下水・土壌汚染とその防止対策 に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地質等に起因する自然由来の汚染や放射性物質による汚染に関する国内最大規模の研究発表会として、地下水・土壌汚染問題の様々な課題について研究成果や事例発表、意見交換、技術交流、情報収集、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。毎年、100件程度の研究発表等や特別講演、企業展示などが行われ、400名を超える方々のご参加をいただいております。

このたび第29回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました。本会の土壌地下水汚染研究委員会も協力しています。多くの皆様に、ご発表やご参加をいただきますようご案内申し上げます。

主催 日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、地盤工学会、日本地下水学会、土壌環境センター

期日 2024年6月13日(木)、14日(金)

場所 山形テルサ (山形市双葉町1-2-3)

内容(予定)

口頭発表とポスター発表とを組み合わせた研究発表、特別講演、企業展示、懇親会

詳細 URL <http://gepc.or.jp/kenkyu/29th/>

問い合わせ先

第29回 地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会事務局 担当：木下 (kinoshita@gepc.or.jp)
石井 (ishii@gepc.or.jp)

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 KSビル3階
(一社) 土壌環境センター内

Tel : 03-5215-5955 Fax : 03-5215-5954

※内容は変更になることもありますので、土壌環境センターのHPで必ずご確認ください。

第26回 日本水環境学会 流域物質動態と ノンポイントソース研究委員会 「ワークショップ in 神奈川」

主催 日本水環境学会 流域物質動態とノンポイントソース研究委員会

期日 2024年9月2日(月)～4日(水)

場所 神奈川県相模川ほか

スケジュール(予定)

9月2日(月)

13:00 小田急江ノ島線 六会日大前駅

午後：ワークショップ 日本大学生物資源科学部

9月3日(火)

午前：見学 宮ヶ瀬ダム

午後：見学 相模川 磯部頭首工

9月4日(水)

午前：見学 柳島水再生センター

お昼：小田急江ノ島線 六会日大前駅等にて解散

※スケジュールは今後変更になる可能性があります。

※見学施設等へは貸し切りバスで移動します。

参加費 社会人10,000円 学生6,000円(予定。資料代・現地交通費等。宿泊費、昼食費、懇親会費別)

宿泊費 東横イン湘南鎌倉藤沢駅北口(9月2、3日)：7,700円/泊(2泊、朝食込、実費徴収)

申込締切 2024年7月31日(水)

※委員会ホームページから申込用紙をダウンロードして必要事項記入後、下記までご連絡ください。

定員 26名

申込・問い合わせ先

對馬孝治(日本大学生物資源科学部)

Tel : 0466-84-3692 E-mail : tsushima.kouji@nihon-u.ac.jp

佐藤祐一(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

Tel : 077-526-4044 E-mail : sato-y@lberi.jp

流域物質動態とノンポイントソース研究委員会ホームページ URL : <http://www.jswe-nonpoint.com>

IWA 関連行事

IWA World Water Congress & Exhibition, August 2024

主催 The International Water Association (IWA).

期日 2024年8月11日(日)～8月15日(木)

場所 the Metro Toronto Convention Centre
(Toronto, Canada)

詳細は下記をご覧ください。

<https://worldwatercongress.org/>

他学会関連行事

環境技術学会第24回 年次大会発表募集 および特別講演会聴講案内

2024年度環境技術学会は、大阪公立大学杉本キャンパスで実施します。参加は会員のみならず非会員でも可能で、日本水環境学会会員の方も会員料金で参加でき、積極的な発表参加をお願いします。一昨年度から非会員の発表も対象とする「実務・社会貢献賞」を設けました。

主催 環境技術学会

共催 日本水環境学会関西支部(予定)、廃棄物資源循環学会、大阪公立大学(予定)

期日 2024年9月25日(水)

場所 大阪公立大学杉本キャンパス

プログラム

- ・口頭発表（若手，実務・社会貢献，一般）
- ・特別講演：天尾豊 大阪公立大学人工光合成研究センター長「人工光合成研究の現状と展望（仮題）」〈特別講演聴講だけの参加も可能〉
- ・表彰式・閉会式・交流会

申し込み方法：下記，URL を参照ください。

締切：6月14日（発表申込），7月19日（予稿集原稿），9月13日（聴講申込）

参加費（特別講演のみ）：一般会員：6,000（1,000）円，学生会員：4,000（1,000）円，非会員：10,000（2,000）円

交流会：学生会員 3,500円，一般（含非会員）7,000円

詳細 URL https://jriet.net/blog_taikaiinkai/

問い合わせ先 大会委員会：taikai_info@jriet.net

- ・過去3年の研究等の業績（論文，発表等）
- ・助成を希望する費目とおよその見積もり額を示した文書

応募期日 2024年6月27日（木）

結果通知等 E-mailにより採否を通知予定です。授与式などはありません。

ただし，助成が認められても，当該発表が採択されなかった場合には，その助成の資格を失います。（次年度以降に別の発表について応募することは可能です）

問い合わせ・書類提出先

日本水環境学会 クリタ賞国際会議発表助成 係

Tel：03-3632-5351

E-mail：kokusai@jswe.or.jp（@は半角に変更）

2024年度「水環境文化賞」の推薦募集について

水環境文化賞は水環境の保全・創造に関する社会文化活動が顕著である団体あるいは個人に贈られます。自薦，他薦は問いません。詳細は以下，学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2025年3月の日本水環境学会第59回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし，以下1)～6)の必要事項を記入の上，7)活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお，評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名，連絡先住所，電話番号，E-mailアドレス
- 2) 活動概要（300字以内）
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など（200字以内）
- 5) 推薦者の推薦理由（500字程度）
- 6) 推薦者の氏名，所属，住所，電話番号，E-mailアドレス（自薦も可）
- 7) 活動を示す資料（複数でも可。ただし，電子ファイル合計40ページ以内）

提出期限 2024年9月19日（木）（必着）今年度より，締め切りを2週間ほど早くしているのでご注意ください。

提出・問い合わせ先（学会事務局）

（公社）日本水環境学会「水環境文化賞」係

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352

E-mail：award@jswe.or.jp

お知らせ

年会優秀発表賞受賞者国際会議発表助成 （クリタ賞国際会議発表助成） 2024年度候補者の募集

過去の年会優秀発表賞（クリタ賞）受賞者が研究者・技術者として一層の飛躍をするために，本学会またはInternational Water Associationが主催または共催する国際会議（日本国内での開催会議も含む）への参加・発表を助成します。

応募資格 本会個人正会員または学生会員（2024年度）で以下の条件を満たす者

- 1) 大学院修士課程または博士前期課程を修了した過去のクリタ賞受賞者
- 2) 年齢が40歳未満（2024年4月1日時点）
- 3) 大学院，教育研究機関，公的機関で実施した研究成果を研究実施機関の在籍者の立場で発表すること

助成内容 会議での参加・発表にともなう費用の一部支援（旅費のみでなく，参加費，ProceedingsやAbstractの英文校閲にかかる費用等も含むことができます）

助成実績（1件当たり） 12.5～17.5万円

対象となる国際会議の期間

2024年7月1日から2025年12月31日

応募方法 助成を希望する本人が，次項の書類を提出すること

提出書類（書式は自由）

- ・応募者の氏名，所属，住所，Tel.，Fax.，E-mail
- ・大学卒業後の研究・業務略歴
- ・対象とする国際会議の内容が判る資料および申込書（申し込み時点の口頭，ポスター等など発表形式が記されていること，（案）でも可）
- ・発表予定の研究内容を記した書類（日本語でも可，発表申込時のabstractなど）
- ・参加を希望する国際会議における抱負

2024年度「水環境文化賞児童・生徒の部 (みじん子賞)」の推薦募集について

水環境文化賞児童・生徒の部(みじん子賞)は地域の水環境保全・創出に貢献した小・中・高校生のグループに贈られます。例年、年会開催予定地の地区から選出され、本年度は北海道支部エリア(北海道)が対象となります。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2025年3月の日本水環境学会第59回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 地域の水環境保全・創出に努力している小学生、中学生もしくは高校生のグループ等。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、7)活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス
- 2) 活動概要(300字以内)
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など(200字以内)
- 5) 推薦者の推薦理由(500字程度)
- 6) 推薦者の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス(自薦も可)
- 7) 活動を示す資料(複数でも可。ただし、電子ファイル合計40ページ以内)

提出期限 2024年9月19日(木)(必着)今年度より、締め切りを2週間ほど早くしているのでご注意ください。

提出・問い合わせ先(学会事務局)

(公社)日本水環境学会「水環境文化賞」係

〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7

グリーンプラザ深川常盤201号

Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352

E-mail : arawd@jswe.or.jp

県立広島大学 生物資源科学部生命環境学科 環境科コース 准教授または講師の公募

募集人員 講師または准教授 1名

所属 生物資源科学部生命環境学科 環境科学コース

専門分野 環境有機化学、環境化学

応募資格 博士の学位を有すること。環境有機化学、環境化学など化学分野を通じた環境改善や環境分析に関する教育研究の経験を有すること。それ以外は以下詳細URLをご参照ください。

採用予定日 2024年10月1日以降可能な限り早い時期

応募方法 封筒に「応募書類(環境有機化学)在中」と朱書し、簡易書留により送付。

応募期限 2024年6月28日(金)17時00分(必着)

詳細URL <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/recruit/2404-kyouin-bosyu-kankyoyuukikagaku.html>

問い合わせ先

県立広島大学 庄原キャンパス事務局総務課 中島竜也
〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562

Tel : 0824-74-1000

E-mail : t-nakashima14016@pu-hiroshima.ac.jp

第44巻(A)11号(2021)特集企画編 「COVID-19タスクフォースの活動成果と 産学官での社会実装に向けた動き」 別刷配布のお知らせ

この度、第44巻(A)11号(2021)の特集企画編「COVID-19タスクフォースの活動成果と産学官での社会実装に向けた動き」の別刷を作成しました。当該企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、教育・公益的な目的でのご利用を希望する方へ別刷を無償配布いたします。

別刷をご希望の方は①会員番号(非会員の方は非会員とご記入ください)②所属③氏名④送付先住所⑤使用目的(具体的に)⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール(kikaku@jswe.or.jp)にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、今後PDF版の公開も予定しています。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

会員は、特集企画編「COVID-19タスクフォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」(第43巻(A)12号(2020)特集)、「地環研の躍動」(第43巻(A)2号(2020)特集)、「水環境分野で働く若手たち」(第41巻(A)3号(2018)特集)、「水環境分野で働く女性たち」(第36巻(A)10号(2013)特集)にも残部(若干数)がありますので、ご希望があればご連絡ください。

島津科学技術振興財団

2024年度島津賞候補者の推薦について

当会受付締め切り 2024年6月28日(金)(必着)

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果を上げた功労者。推薦依頼学会(当会)からの推薦が必要。

表彰内容 被表彰者1名に賞状、賞牌、副賞500万円

応募方法 下記詳細URLよりご確認ください。日本水環境学会より推薦書を財団へ提出します。

決定期間 2024年12月中旬

詳細URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/spr/apply.html>

問い合わせ先

(公財) 島津科学技術振興財団 事務局
Tel : 075-823-3240 Fax : 075-823-3241
E-mail : admin@ssf2012.onmicrosoft.com

島津科学技術振興財団

2024年度島津奨励賞候補者の推薦について

当会受付締め切り 2024年6月28日(金)(必着)

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独自の成果をあげ、かつその研究の発展が期待される45歳以下(本年4月1日時点)の若手研究者。推薦依頼学会(当会)からの推薦が必要。

表彰内容 被表彰者3名以下、賞状、トロフィ、副賞100万円

応募方法 下記詳細 URL よりご確認ください。日本水環境学会より推薦書を財団へ提出します。

決定期間 2024年12月中旬

詳細 URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/srpar/apply.html>

問い合わせ先

同財団 2024年度島津賞の推薦と同じ

島津科学技術振興財団

2024年度研究開発助成の募集(一般公募)

募集期間 2024年7月31日(水)(ファイル登録サイトの時計による)

応募資格 国内の研究機関に所属する45歳以下の研究者
助成金額 総額2300万円以下

応募方法 下記詳細 URL より申請書をダウンロードし、直接応募(所属長の承認必要)

決定期間 2024年12月中旬

詳細 URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/grants/apply.html>

問い合わせ先

同財団 2024年度島津賞の推薦と同じ

遠山椿吉記念 第9回 食と環境の科学賞

公衆衛生と予防医療の領域で、人びとの危険を除き、命を守るために、先駆的かつグローバルな視点で優秀な業績をあげた個人または研究グループを顕彰し、学術向上に寄与することを目的といたします。

「山田和江賞」、40歳以下(応募年の4月1日現在)の遠山椿吉賞応募者に対し、優秀な研究成果を顕彰するとともに、研究の更なる発展を奨励する目的といたします。

応募対象分野(重点課題)

「食品の安全」「食品の機能」「水系・食品媒介の感染症・疾患」「生活環境衛生」を重点課題といたします。

応募方法 公募によるものとし、関係学会、団体等の推薦または本人の申請による。

※詳細は一般財団法人東京顕微鏡院のホームページをご確認ください。

賞および副賞

遠山椿吉賞本賞：賞状、記念品。副賞として300万円

山田和江賞：賞状、記念品。副賞として100万円

詳細 URL <https://www.kenko-kenbi.or.jp/koueki/koueki-chinkichi/>

応募締切 2024年6月30日(日)消印有効

問い合わせ・送付先

〒104-0055 東京都中央区豊海町4-18 東京水産ビル5F
(一財)東京顕微鏡院 公益事業室「遠山椿吉賞」運営事務局

Tel : 03-5210-6651 E-mail : kibou@kenko-kenbi.or.jp

2025年～2026年開催 藤原セミナー募集

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2025年～2026年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。

対象分野 自然科学の全分野

応募資格 わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

開催件数 2件以内

開催費用援助額 12,000千円以内

*セミナーの要件など詳細は下記HPをご参照ください。

申請方法 「藤原セミナー開催申請書」を、所属組織長を経由して財団に提出すること。

申請書提出締切 2024年7月31日(水)必着

問い合わせ先 (公財)藤原科学財団

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12

Tel : 03-3561-7736 Fax : 03-3561-7860

URL : <https://www.fujizai.or.jp>

キヤノン財団 2024年研究助成プログラム

『善き未来をひらく科学技術』

募集期間 2024年5月7日(火)～7月1日(月)15時

応募資格 日本国内の大学、大学院、高等専門学校、公的研究機関等に勤務する研究者

助成件数 3件程度

助成金額 1件あたりの申請額の上限3,000万円

応募方法 キヤノン財団ホームページからの電子申請

決定期間 2024年8月～12月

詳細 URL <https://jp.foundation.canon/>

問い合わせ先

(一財)キヤノン財団

〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2

Tel : 03-3757-7432 Fax : 09-3757-0674

E-mail : found-info@mail.canon

キヤノン財団 2024年研究助成プログラム 『新産業を生む科学技術』

募集期間 2024年5月7日(火)～7月1日(月)15時
応募資格 日本国内の大学、大学院、高等専門学校、
公的研究機関等に勤務する研究者
助成件数 10件程度
助成金額 1件あたりの申請額の上限2,000万円
応募方法 キヤノン財団ホームページからの電子申請
決定期間 2024年8月～12月
詳細 URL <https://jp.foundation.canon/>
問い合わせ先
 (一財)キヤノン財団
 〒146-8501 東京都大田区下丸子3-30-2
 Tel: 03-3757-7432 Fax: 09-3757-0674
 E-mail: found-info@mail.canon

りそなアジア・オセアニア財団 2025年度アジア・オセアニア研究助成

A. 調査研究助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等の人文・社会科学分野の調査・研究活動へ助成します。(若手研究者育成を目的としたプログラム)
B. 国際学術交流助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等に関する国際会議・シンポジウムの開催を支援します。
C. 出版助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経済等の調査研究成果にかかる出版物の刊行を支援します。
応募資格 (A. B. C. とともに) 日本の※大学または研究機関等に所属する方からの推薦が得られる個人

※1 当該研究内容やその学術的意義、および申請者の研究者としての資質について把握されている方

※2 外国人の場合は、日本国内の大学または研究機関に所属している者

ほか A.のみ年齢制限あり。原則として2024年4月1日現在で満39歳以下の方。共同研究の場合は代表者(申込者)の年齢。

応募要領 詳細 URL を参照ください。

詳細 URL <https://www.resona-ao.or.jp/>

応募締切 2024年7月31日(水)(必着)

問い合わせ先 公益財団法人りそなアジア・オセアニア財団
E-mail: info@resona-ao.or.jp

りそなアジア・オセアニア財団 2025年度りそな環境助成

対象事業 アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む草の根的な実践活動。

実践活動とは、自然再生活動、自然環境保全活動、自然との共生活動、それらに付随する教育活動などを指し、自立的かつ持続的な活動への展開が見込めるもの。

応募資格

1. 日本において環境保全活動や国際協力活動を行う団体・会社・大学等に所属する者、もしくは海外で環境保全活動や国際協力活動を行う日本人。
 2. 活動地域において活動経験と実績がある者、もしくは年齢が35歳以下で相応の活動経験者の指導を受けることができる者。
 3. 活動地域である現地において、当該事業活動の共同事業者(協力者)がいる者。
- ※いずれの要件も満たしている必要があります。応募回数の制限はありません。

応募要領 詳細 URL を参照ください。

詳細 URL <https://www.resona-ao.or.jp/>

応募締切 2024年8月30日(金)(必着)

問い合わせ先 2025年度アジア・オセアニア研究助成と同じ

公益信託 下水道振興基金 2024年度下水道の防災・減災、強靱化と 活用に関する研究等助成の募集

募集期間 2024年8月30日(金)必着

応募資格 下記 HP 募集要項をご参照ください。

助成件数 応募状況を勘案して決定します。

助成金額 総額1,000万円程度

応募方法 所定の申請書を日本下水道協会 HP より取得し、記入捺印のうえ募集要項記載の申請書送付先へご郵送ください。

決定期間 2024年9月～10月を目安

詳細 URL <https://www.jswa.jp/fund/>

問い合わせ先

〈調査研究や課題、研修視察調査等の内容について〉

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-10-12
内神田すいすいビル

公益社団法人日本下水道協会 総務課

Tel: 03-6206-0260 E-mail: soumu@ngsk.or.jp

〈申請一般および助成金の使途について/申請書の送付〉

〒100-8241 東京都千代田区丸の内1-3-3

みずほ信託銀行 信託ソリューション第一部

Tel: 03-6631-7773

JST 戦略的創造研究推進事業における 2024年度募集のお知らせ

文部科学省にて戦略的創造研究推進事業における2024年度戦略目標が決定されました。この戦略目標の下に、新規研究領域が発足する予定です。

詳細は文部科学省 web ページをご参照ください。

【詳細情報】https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/

2023/mext_000010.html

問い合わせ先

(国研) 科学技術振興機構
科学技術・学術政策局 研究開発戦略課
Tel : 03-6734-3983 (内線 3979)

JST 先端国際共同研究推進事業 (ASPIRE) 2024年度日独量子分野共同研究提案の 募集について

このたびドイツ研究振興協会 (DFG) と協力し、共同研究課題の提案を募集します。採択した課題においてJSTは日本側研究者、DFGはドイツ側研究者をそれぞれ支援します。詳しくは詳細情報をご覧ください。

【詳細情報】 https://www.jst.go.jp/aspire/program/announce/announce_aspire2024_de.html

問い合わせ先

(国研) 科学技術振興機構 国際部 先端国際共同研究推進室 ASPIRE グループ
日独公募担当 根岸, 箕輪
E-mail : aspire-de@jst.go.jp

JST 大学発新産業創出基金事業 「ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム (D-Global)」における令和6年度公募

「大学発新産業創出基金事業ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム (D-Global)」の令和6年度公募を開始しました。

詳しくは詳細情報をご覧ください。

【詳細情報】 <https://www.jst.go.jp/program/startupkin/deeptech/koubo2024.html>

問い合わせ先

(国研) 科学技術振興機構 スタートアップ・技術移転推進部 スタートアップ第1グループ
E-mail : start-boshu@jst.go.jp

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム (J-STAGE)」に掲載しています。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>